**平成２２年度　就職試験出発式　校長あいさつ**

平成２２年９月１４日（火）６限

　プレゼンテーションルーム

　みなさん、こんにちは。

　いよいよ、１６日（木）から、一般企業の就職試験が始まります。

　万全の準備で臨もうと、最善の努力を続けてきていることと思います。

　本年度の求人状況は、どこの学校のどの学科においても、昨年度以上に厳しいものがあるようですが、みなさんは、どこの生徒にもない最大のメリットを持って、試験に臨むことができます。

　それは「秀峰一期生」であるということです。一期生とは、新しい学校を先生方と一緒になって創りあげてきたという、貴重な経験を積んで、ここまで成長してきたということです。このことは、他校の生徒はまねできません。しかも、面接官は、会社を創りあげてきた人やその会社を発展させてきている人の場合が多く、みなさんのような経験を積んできた生徒と共感するところがあります。また、そういう生徒を採用したいとも思われているはずです。秀峰一期生であるという「自信と誇り」を持って、最後まで全力を尽くして準備し、試験に臨んでください。また、個人の戦いでなく、秀峰一期生がチームワークで協力して、全国の高校生と戦うという気持ちで臨んでください。そうすることで、必ず、栄光へとつながると思います。

　８月２７日～９月７日までの７日間で、１００名余りの就職希望者全員を教頭先生・事務長先生と一緒になって、面接の練習をしました。そのときに、気付いたことをアドバイスとして、話しておきます。

　○身だしなみに気を付けること。・・・爽やかさ、あいさつ、礼儀作法

・見た目が９割　・試験場では、面接室以外でも見られていることを意識

　○面接が始まって、気を付けること

　　・目線の位置、姿勢（自信ある態度）

　　・話は具体的に（自分にしかできない内容で）

・・・面接官の興味関心を引き付ける

　　・自己PR、学校のPRは、遠慮せず、大いに行なう。

　　　　　　　　　　　　　　・・・秀峰一期生としての自信と誇りを持って

・・・企業にプラスになることを盛り込んで

　○試験までに心掛けること

　　・面接の質問の応答の再チェック（志望動機、会社について、自己PR）

　　・最近のニュースなどを知っておく・・・特に仕事内容に関連すること

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（円高、新発見、消費者の動向など）

　小林・西諸県の地で育った、みなさんは、その爽やかさで、必ずや面接官の心をとらえるはずです。これまで、みなさんを支え導き、応援してくださった保護者・家族・先生方、先輩、地域の方々などに感謝し、全力を尽くして頑張ってきてください。みなさんが、栄光を手にすることを祈っています。